

日本化学会第98春季年会 (2018)

Springer Nature ランチョンセミナー

研究の重要性を高めるために

日時 3月23日(金) 12:15~13:15 (入場開始: 12:00)

会場 S8 会場 (14号館 3F 1432教室)

先着150名/参加費無料 (言語: 英語)

世界に発信したい素晴らしい科学的発見をしたと確信したとき、どのジャーナルを選ぶべきでしょうか。いかにしてその発見に相応しいインパクトが得られるでしょうか。本セミナーでは、長年Nature関連誌の編集業務に携わってきたサイエンス・ディレクター Ed Gerstnerより、どのようにしたらあなたの研究論文が明確かつ再現性があり、さらに発見されやすい重要なものとなるか、役に立つヒントをお届けします。本年創刊の*Nature Catalysis*、*Communications Chemistry*、また創刊10周年を迎える*NPG Asia Materials*などハイ・インパクトジャーナルやそれらの位置づけもご紹介いたします。自身の研究を最大限アピールしたい方にとって必聴のセミナーです。ぜひこの機会をお見逃しなく、奮ってご参加ください。

お申し込みはシュプリングラー・ネイチャーのブースまたは

当日朝9時より総合受付付近にて整理券を受け取ってください

シュプリングラー・ネイチャー 新谷洋子 jpmarket@springernature.com

ADVANCING
DISCOVERY



講演者

Ed Gerstner

(エド・ガースナー)

Springer Nature 中華圏担当
サイエンス・ディレクター

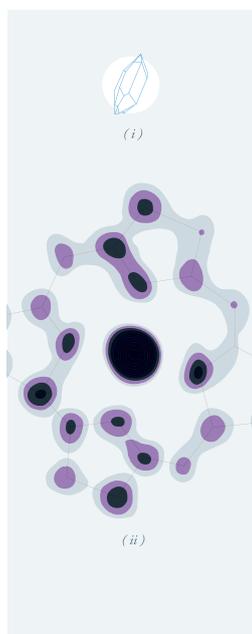
Ed Gerstner (エド・ガースナー)

Springer Nature 中華圏リージョナル・サイエンス・ディレクター

中国における Springer Nature のサイエンスアウトリーチを指揮する責任者。

Nature、*Nature Materials*、*Nature Physics* and *Nature Communications* を含む、*Nature Research* の編集者として 15 年以上のキャリアを築いている。2012 年には、中国本土では *Nature* 初となる上海オフィス開設の一助を担った。以来、アジアで実施されているすぐれた研究をできる限り把握すべくアジア各地を飛び回り、どのようにして研究のインパクトを向上できるのか、またどうすれば世界有数のジャーナルに掲載されるのか、研究への支援を通して活動している。

講演者について



Dorothy Hodgkin (1910–1994)

Renowned British biochemist Dorothy Hodgkin pioneered the application of x-ray crystallography techniques to determine the three-dimensional structure of biomolecules, helping to unravel how their atomic arrangements influence how they work in the body. Notable for her work to elucidate the structures of insulin and vitamin B12, in 1964 she became the third woman to win a Nobel Prize in Chemistry. She remains the only British woman scientist to have been awarded the honour.